



# 清流清く

学校だより第8号

令和6年11月29日(金)

関川村立関川中学校

## なぜそんなにハマってしまうのか？

校長 櫻井 雅之

11月7日(木)5・6限に「いじめ見逃しゼロスクール集会」が行われました。関川中学校生徒会による朗読劇「SNSでのいじめ」「陰口と仲間外しの傍観者」から、関川小学校5・6年生とともに、異学年の小グループで「えんたくん」(段ボールでできた丸い台。写真参照)に自分の意見を記入し、それをもとにいじめを見逃さないための自分の考えを伝え合いました。この活動を参観しながら、話し合いをリードする中学生の頼もしさや、はっとさせられる考えを披露する小学生の鋭さ、そして、小中学生が一つになって同じテーマで語り合う一体感にうれしい気持ちになりました。真剣に活動しているその姿に、将来の関川村を担う人材になるであろうとの期待感も高まりました。



さて、先日とある研修会で、ゲーム依存の講演を聴く機会がありました。ゲーム依存は、WHO(世界保健機関)の国際疾病分類の最新版「ICD-11」で、「ゲーム障害」の病名で依存症分野の診断カテゴリーに加わりました。「ゲームのコントロールができない」「他の生活上の関心事や日常の活動よりゲームを選ぶほど、ゲームを優先する」「(ゲームをやりすぎて私生活上)問題が起きているがゲームを続ける、より多くゲームをする」などの症状で、調べたところ海外ではこれにより死亡例があるとのことでした。日本でも、高額な課金をしてしまう若者の問題が報道されたことがあります。身近なところでも、複数の生徒から「一日に○時間ゲームしていた」「○万円課金した」という話を聞いたことがあります。○に入る数字は、驚くほどの長時間、高額なものです。熱中しやすいゲームの特徴として、「ゲーム内コミュニティ」「コレクション要素」「人対人の対戦モード」「チームプレイ」があるオンラインゲームだそうです。各メーカーが各分野で研究を重ね、あの手この手を使って人間が熱中しやすいゲームを最初は無料で提供すれば、若者だけでなく大人も熱中することは必然でしょう。さらに、どこでも持ち運べて寝ながらも保護者の目が届かないところでもゲームができる小型端末(スマートフォン等)の登場も、拍車をかけている気がしています。

なぜ、そんなにハマってしまうのか。「オンラインゲームの仲間たちは自分のことを認めてくれた」ことがうれしくて、「嫌なことやストレスを忘れさせてくれた」「寂しさをまぎらわせてくれた」「ゲームのチーム内に自分にしかできない役割があった」という声が多数あることは、とても考えさせられました。ご家庭でも、スマートフォンやゲーム機の使い方や使用時間を相談するなど、話題に出して話し合ってほしいと思います。

## ～PTA活動特集～

### 盛り上がったPTA親子レク

この2学期、どの学年も親子レクとして「キンボール」という、直径122cmの大きなボールを床に落とさないようにするチーム競技を行いました。NPO法人・希楽々様から講師をお迎えして、親子で楽しく活動しました。準備・運営を担当していただきました各学年委員の皆様、また参加していただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



<第1学年>



<第2学年>



<第3学年>

### 第70回村上市岩船郡PTA協議会研究大会関川大会（11月10日開催）

今年度は関川大会ということで、関川小中PTA役員が実行委員として、企画・準備・運営を行いました。研究主題は「子どもが主役！大人が応援！～楽しい子育てが輝く未来へつながる～」と題して、初の子ども参加型の研究大会にチャレンジしました。郡市内の小中学生によるアトラクションの他、新潟お笑い集団NAMARA様から講師をお迎えし、楽しくも学びのある研究大会になりました。これまで長期間に渡り、ご尽力いただきましたPTA役員の皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。



#### <参加者の感想から一部を紹介します>

- 初めての参加だったんですが、研究大会って硬い感じのイメージで行きづらいなと思っていました。参加してみると子供達の発表があり、講演会も笑いありでとても楽しめました。子供達の頑張ってる姿がキラキラしていて見ていて感動しました。
- 子どもが主役、大人が応援というテーマ通りで、当日子供達のキラキラした笑顔や頑張る姿がとても印象的でした。この子ども達のためにPTAを頑張らなければいけないなあと感じられるような大会でした。
- 芸人さんの掛け合いのテンポの良い話を聴きながら、演題の話のヒントが盛りだくさん聞けて、楽しく聞くことができました。
- これまでのご準備大変だったと察します。素晴らしい会でした。ありがとうございました。

## 11月のスナップ

### 11月7日（木） 第2回いじめ見逃しゼロスクール集会

関川小5・6年生と一緒に、小中の取組紹介や朗読劇をもとに、「いじめを見さないために周りの人は何ができるだろう」などについて、縦割りグループで話し合いました。話し合いでは3年生がリーダーシップを発揮していじめに対して自分ができることについてしっかり考えることができました。



### 11月18日（月） 第2回避難訓練

今回の避難訓練は、不審者の侵入を想定して行われました。具体的には、不審者に気付かれないように合い言葉を決めて、それを放送で流して避難するという訓練でした。生徒たちは真剣に訓練に臨み、万が一のときの対応を確認することができました。



### 11月20日（水） 人権教育、同和教育公開授業

学校では、年に3回、人権教育、同和教育の研究授業を行い、今回の3回目を教育委員会や人権擁護委員、民生児童委員、保護者、高校の職員など多くの方々に参観していただきました。授業後には、全職員で内容を協議し、授業の改善を図る研修も行いました。生徒たちは題材を通して、差別に気付き、「自分に何ができるか」を真剣に考えていました。



### 11月21日（木） 小6体験入学

関川小6年生が中学校生活のことを知り、安心して入学できるように、1年生がパワーポイントを使って様々な活動について紹介してくれました。また、国語、数学、音楽の授業を実際に受けたり、部活動を見学したりして、中学校の生活を肌で感じてもらいました。



## 健闘の記録

県人権作文 コンテスト	新潟地方法務局長賞：佐藤萌加 ※表彰式は、12月7日（土）にNEXT21で行われます。また、新潟県から全国大会にも推薦されました。作文は、新潟日報（11/28）に掲載されました。
中学生の税に ついての作文	新潟県知事賞：佐藤萌加 ※税についての作文 関川村長賞：渡邊心温 表彰式にて→
歯・口の健康 啓発標語コンクール	佳作：田村紗雪
関川村文化祭 作品出品	新野椎奈、舩山明日香、田村色葉、田村 雄、 八幡海吏、渡辺伊知子、佐藤萌加、堀 悠真
英語検定	2級：伊藤心暖 準2級：堀 悠真、山本哩玖斗、渡邊心温、市井すぐり 3級：駒沢昊明、津野伶介、平田紳一郎、田村色葉 4級：高橋真琉、山口優大、田村紗雪、平田萌桃 5級：山口航大、山本亜央依、渡邊莉央菜
ソフトテニス	下越地区中学校新人ソフトテニス研修会 11月23日 女子団体第2位 池田乃愛、近梨里菜（エイムハイ村上所属）



## ＜ 12月の主な予定 ＞

日（曜日）	予 定
3日（火）	スクールカウンセラー来校（午前）、生徒会専門委員会
5日（木）	預り金振替日、2年生：高齢者福祉体験
6日（金）	生徒会選挙立会演説会・投票
7日（土）	県アンサンブルコンテスト（吹奏楽部）、数学検定
9日（月）	いじめ調査
10日（火）	5限：生徒学校評価アンケート <b>期末保護者会（～13日）</b> 面談教室：全学年とも自教室 控 室：全学年とも図書室 <b>作品展示会（～13日）会場：多目的教室</b> 全校生徒の学習成果を展示します。 <b>※10日～13日は終日オープンスクールにしております。どうぞゆっくり 作品や生徒の様子をご覧ください。（11日の午後は球技大会です）</b>
17日（火）	生徒朝会
20日（金）	5時間授業
23日（月）	午前授業、給食最終日、部活動休止、下校バス 13:40
24日（火）	2学期終業式、部活動休止、下校バス 11:40
25日（水）	冬休み（～1月7日）
26日（木）	学校閉庁日（～1月3日）

